

令和元年 12 月吉日

第 7 回 i-Construction システム学寄付講座セミナーのご案内

東京大学大学院工学系研究科
「i-Construction システム学」寄付講座
計測自動制御学会システムインテグレーション部門 協賛

拝啓

時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、このたび第 7 回のセミナーとして、株式会社フジタの野末晃様、一般財団法人 先端建設技術センターの茂木正晴様をお招きし、ご講演頂くこととしました。

昨今発生している局地的な集中豪雨による浸水や地震による土砂災害は、その規模・頻度ともに国民の日常生活の支障となる深刻な問題となっています。このような状況において、建設機械を遠隔で操作する無人化施工技術は、人が立ち入ることができない災害現場の復旧作業を安全に進めるうえで活用されており、効率的かつ効果的な復旧作業へのニーズは年々高まっております。そこで、本講演では、これまで雲仙普賢岳における砂防堰堤工事などで活用されてきた無人化施工の歴史や現状の課題、さらに、今後 ICT 施工を融合した無人化施工の新たな業務プロセスの構築、要素技術の改善ならびに研究開発について、お二人の講師にご紹介して頂きます。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時：令和 2 年 1 月 15 日（水）16 時 00 分～18 時 00 分

場所：東京大学工学部 1 号館 17 号講義室（予定）

講演者：株式会社 フジタ 土木エンジニアリングセンター 設計技術部

プロジェクト推進グループ 課長 野末 晃 様

一般財団法人 先端建設技術センター

先端建設技術研究所 研究部 次長 茂木 正晴 様

講演内容：（野末様）無人化施工の歴史と現状の課題

（茂木様）無人化施工技術による災害対応と今後の取組み

参加費：無料

定員：50 名

終了後、懇談会（実費負担）を開催予定です。

申し込み先：参加希望の方は、下記のフォームから必要事項をご入力ください。

<https://docs.google.com/forms/d/1FDIV8qrEJgQSSklv7gdx1T1d4GThCPgBWtkIVx-N5uU/edit>

なお、フォームへ接続できない場合は、他のネットワーク環境で接続をお試しく下さい。